



2学期が終わります。

1年間で一番長い2学期が終わります。暑い夏から秋へ季節が変わり、そして今は冬です。その中でこまゆみ祭をはじめとして、いろいろな行事や学習活動がありました。2学期もいろいろな教育活動へのご協力ありがとうございました。

☆≡ AT タイム ☆≡

昨年度からはじまった、AT(AT・・・青木・探究)タイムは、信州大学学術研究・産学官連携推進機構の先生と連携し、生徒も職員もともに『探究的な学び』を経験し、「探究ってこういうことなんだ!」と理解したり、学ぶ楽しさを実感したりすることを通して、主体的に学ぶ態度を身につけたり、探究的に学ぶ技能を高めたりすることを目的とした全5回(10時間)の時間でした。

今年のテーマは「青木村の未来のために自分たちができることを探究しよう」です。青木村に対してどのような事が自分たちにできるか、14のグループに分かれて考えました。あるグループは「青木村の魅力が詰まった場所」をテーマにふるさと公園や道の駅などへ調査活動に出かけ、いろいろな人に伝えるための動画を作成しました。また、あるグループは「青木村の自然環境」をテーマに、村の公式SNSや、近所の方、生徒達にアンケートを配布し青木三山について「ゴミを減らす」取り組みを意識しようとして発表しました。自然豊かな青木村としてイメージアップをねらうあるグループは「ホテル」に注目して、その生態を調べたり、3Dプリンターでホテルの模型を作ったりして発表しました。生徒達の発表を聞いて、村長が「みなさんがこの学習を通して、ふるさと青木の魅力を見つける機会になって良かった。自分のふるさとをさらに好きになって、そしてこの青木村に自信をもってほしい。」とお話してくれました。そして、3学期にはそれぞれの学年でさらに「JT(自分探究)タイム」を行います。自分の興味や得意分野を生かして、個人で取り組んだり、チームで協力したりして試行錯誤しながら解決策を見つけるそんな探究の時間になっていきます。



ATタイムまとめの様子



フィールドワークの様子



北村村長からのお話

☆≡ 青木村議会訪問 ☆≡

3年生が青木村議会に見学に行きました。議会の傍聴席で3年生は村の議会の一般質問の時間に見学しました。防犯対策のことや災害対策のこと、人権学習に関わることなど自分たちに関わる質問を議員さんがしていました。それに対して村長さんや教育長さん、役場の方が答えていました。真剣にメモをとる3年生の姿から将来が楽しみだと思いました。

★生徒の感想より★

・話の内容が教育や道路など身近なことを話していて、座っている人や議員さんの意見がわかったので良かったです。私たちが幸せに暮らしているのは、こういう話し合いがあるからだと思いました。



